

るあなの木では毎回の療育でこうした支援プログラムを作成し、実施内容を利用児の保護者の方

に報告しています。

2024/04/04(木) ①9:30-11:00		個別支援計画で設定した短期目標を記載しています。	
児童発達支援 るあなの木 支援プログラム		利用児名 ●▲ ●▲ <くん	
送迎 あり・なし		担当者: ●● ●●	
活動終了後 クラス送り			
6か月目標		るあなの木支援方針を記載しています。	
支援方針		それぞれの個性や発達段階に応じて指導員との関わりを通して自信を付けながら苦手なことにも挑戦できる力をつけるお友達と一緒に活動する中でルールや社会性を身に付け、集団生活の中で過ごしやすくするように支援する	
活動内容(予定)	ねらい	5領域	反応・様子
1 トイレ誘導 ファイル提出 始まりの挨拶	・排泄練習 ・活動の始まりを意識する ・カードを見て活動の見通しを持つ	(ア)健康・生活 (オ)人間関係・社会性	その日の活動が5領域のどこに対応しているかも明記しています。
2 運動遊び	・指導員やお友だちと一緒に遊ぶ ・遊びを通して様々な体の使い方を体験していく ・遊びを通して指導員とやりとりの機会を増やす	(イ)運動・感覚 (エ)言語・コミュニケーション	活動中のお子さんの様子をお伝えする欄です。
3 机上活動	・手遊びや絵本を一緒に楽しむ ・手指の巧緻性を養う ・ものの理解・捉え方について確認する	(ウ)認知・行動 (エ)言語・コミュニケーション (オ)人間関係・社会性	活動の中でできるようになったこと、今後の課題や次回の活動の予告などを記載しています。
4 終わりの挨拶 自由遊び トイレ誘導	・活動の終わりを意識する ・排泄練習 ・活動の切り替えを意識する	(ア)健康・生活	
担当指導員から～その他連絡事項など			
5領域とは: 障害のある子どもの発達の側面から(ア)「健康・生活」(イ)「運動・感覚」(ウ)「認知・行動」(エ)「言語・コミュニケーション」(オ)「人間関係・社会性」の5領域において、将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるようにすることを大きな目標として支援するため、プログラム実施時にどの項目を狙いとしているかを示したものです。			
家族支援			
移行支援・地域支援・地域連携			
この欄も個別支援計画に記載している内容を反映しています。			

この記録は保護者の方にお渡しするのはもちろんですが、利用児が通っている保育園にも定期的にお渡しをして、

るあなでのお子さんの成長や取り組みの内容について共有しています。